

バラバラにされればわたしたちは倒れる。団結すればわたしたちは立つ。

〈これからの予定〉

●5月9日(水)  
14:00~16:00  
名古屋都市センター  
「支部三役会議」

女性学習会  
女性部レク  
2ページ参照

愛知県職連合女性部しんぶん



# あゆむ

第323号 (2018年3月)

発行 県職連合女性部

〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号

愛知県東大手庁舎4階

直通 052(951)4036

FAX 052(972)0649

FAXフリーアクセス 0120(930)340

http://www.aichikenshoku.gr.jp

E-mail josei178@aichikenshoku.gr.jp

発行責任者 間瀬雅子



## 2018役員学習会ひらく

# 女性部の歴史、組合活動の意義など学び 一年間、協力して取り組むよう呼びかける

2月14日(水)、名古屋都市センターで、女性部役員学習会を行い、本部・支部役員併せて25名が参加しました。  
学習会では、現在の情勢と県職連合・各組合の活動、女性部のあゆみ、2018年度活動計画、組合活動の進め方について学びました。その後、各支部の参加者から組合活動の現状や職場の実情などについて意見交換をしました。

### 女性部長あいさつ

(間瀬女性部長)

組合の役員は、かつては立候補する組合員も多かったが、現在は輪番制を採用しているところが多く、役員としての関わり方に不明な点がある方が多い。基本的には本日配布する資料を手引きとし、不明な点があれば遠慮なく尋ねていただきたい。

### 現在の情勢と 県職連合・ 各組合の活動

部長あいさつの後、松田副執行委員長からは、「知事部局・企業庁の職員を対象とした県職、病院事業庁の組合を併せて県職連合としている。昨年11月に開催された定期大会において、今年の活動方針として、春闘、賃金確定、総合要求、職場要求の「要求闘争」、「時間外勤務の縮減と手当支給」、「組織強化」の取り組みを進めていくこととしている」と、現在の情勢も交え今年度の県職などの活動について話がされました。続いて、女性部の取り組みについてスライドを使って説明をしました。

### 女性部の歴史と これからの活動

間瀬部長からは、30年以上続く「女性部のあゆみ」を、女性部設立前から現在に至るまでの取り組みについて話しました。「近年は女性の働き方が多様化し、要求がまとめづらくなってきた。人事評価についても、制度が変わったことで平等に評価されているのか分かりづらくなり、活動しにくい。個別に比較したときに男性優位であるような気がする、など、組合員の声を拾って釘を刺す、ということが続いていく」と、これからの女性部活動の方向について述べました。



## 2018年 女性部の活動計画

宮前事務局長からは「2018年女性部の活動計画」について話しました。

「制度改正や県民要望の多様化により、職員の業務量が増えている中、女性職員は家庭への責任も負いながら勤務している。若い職員と話す、仕事と子育ての両立を不安に思う声や、家庭との両立を図るために仕事のやりがいや満足に追求できないという声が聞こえてくる。こういった意見や、退職者アンケートの結果を、

女性部として要求にまとめしていくことが大切である。

分会で女性の要求を話し合う際は、今ある制度が使えているか、使いにくい場合はどのように改善するとよいかという視点で話し合うと意見が出やすい。また、平成28年4月1日に施行された女性活躍促進法で定められている、把握・分析す



べき項目を、当局との交渉の際に指針として活用していくべきと考えている」と、女性の要求への対応などについて述べました。

最後に、稲垣女性部担当書記から「組合活動の進め方」について具体例を挙げながら説明しました。「メールでの連絡も活用するなど、可能な範囲で活動してもらいたい。また、顔を合わせて意見交換することも意義があるため、できる限り役員会なども行ってほしい」と述べました。

一年間、協力して取り組むよと呼びかけました。

## 参加者からの意見



○残業が多く、土日出勤している職員も多い。また、課内で女性組合員が一人のため、意見交換などできない状況である。

○組合員は少なくないが、保健師は多忙なようで、活動時間を捻出するのが難しそう。また、休暇を取りたくて

も取れない状況が見受けられる。庁舎は寒く、室温が16℃しかない日もある。

○現在は建設部に在籍している、87%が男性職員。課長補佐の女性比率も低い。

今後、職員の要望を聞き声を上げていきたい。

○県職と支部女性部の役割回ってくるのが面倒なので一本化してほしい。女性部

のメリットが感じられない。

○月に8〜9日夜勤があり、忙しくてほとんど組合活動はできていない。

(女性部)

組合において、何をモチベーションにして活動したらいいのか、まとまりづらくなっている。昔は、「女性のことは女性にしか分からない」という気持ちで団

しており、不満を伝える窓口としての原動力があった。今女性部をなくすと、対処すべき何かが起きたときに動きにくい。以前女性部のあり方アンケートをとり、組合は出られるときに出るというように変更した。しかし、負担がないわけではないし、今後活動について考えていく必要がある。

## 女性学習会

### ご案内

日時：7月7日(土)  
14時～16時30分  
場所：サイプレスガーデンホテル  
講師：酒向杏奈氏  
(リコレクタルトレーナー・スクールトレーナー)  
※元宝塚歌劇団、愛知県出身  
定員：60名  
※講義内容はリコレク関係で現在検討中。



(酒向杏奈さん)

## 女性部しぐ

日時：10月13日(土)  
内容：フランス料理と昼鵜飼、犬山贅沢ツアー  
募集人員：50名  
※名鉄犬山ホテルのフレンチをいただき、昼鵜飼を楽しんだ後は、国宝犬山城など城下を散策します。

※詳細は後日お知らせします。お待ちしてま〜す!



〜以外と

エンターテイメント  
名古屋市政資料館

ウィルあいちを利用したことがある人なら誰でも目にしている、明治村にあってもおかしくない重厚な建物です。

大正11年(あつ)に建築されたネオバロック様式の外観・内装や、昔の名古屋の風景の絵はがきなど、良い雰囲気を楽しめるのに無料なのです(人形を使った裁判風景はちょっと怖いですが)。

展示の他に会議室や喫茶、結婚式の利用、謎解きゲームもできます。周りに植えられている桜の木は、ソメイヨシノ以外の様々な種類があり開花時期も違います。



ので、名古屋城に花見に行くなら、ちよつと足を伸ばしてみたいかがでしょうか(猫も多いので●に注意してね)。

(女性部長 間瀬雅子  
食品工業技術センター)

〒461-0011 名古屋市東区白壁一丁目3番地  
TEL: 052-953-0051 入館料: 無料  
開館時間: 午前9時から午後5時  
休館日: 月曜日(休日の場合は直後の平日)  
第3木曜日(休日の場合は第4木曜日)  
12月29日から1月3日  
アクセス: 地下鉄「市役所」より徒歩8分  
名鉄「東大手」より徒歩5分  
市バス「市政資料館南」より徒歩5分  
<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/52-7-4-0-0-0-0-0-0.html>

〜ハリポタの世界を体験〜  
フクロウカフェ

先日、動物好きの友人に連れられて、今池にある「フクロウカフェ Sweet Owl」に行ってきました。

雑居ビルを上がって、受付でペットボトルの飲み物を受け取り奥に進むと、大きな窓から陽が降り注ぐ明るい室内で、12羽のフクロウが出迎えてくれました。



ハリポッターでおなじみのシロフクロウや、手乗りサイズのコキンメフクロウなど、いろいろな種類がいます。中でも、メンフクロウは飛ばして腕に止まらせることができるので、チャンスがあれば是非体験してみてください。私は動物に触るのが少し苦手なので、楽しめるか心配でしたが、二人いる店員さんがとても親切にふれあい方を教えて



くれるので、最後は一番おとなしい子を無事手に乗せることができました。

ここはフクロウの販売や、餌(つづら)の販売もしているそうなので、飼育に興味のある方も行ってみたいかがでしょうか。

(常任委員 伊佐治由紀子  
職員厚生課)

〒464-0850 名古屋市千種区今池5丁目22番16号  
OSUGAビル4階  
TEL: 070-2227-2960  
営業時間: 12:00~20:00 (定休日、木曜日)  
アクセス: 地下鉄今池駅8番出口から南へ徒歩1分  
(1階が美容室ブー・ジュさんのビル4階です。)  
<http://www.sweetowl.net/>

## 花の王国あいち Vol.1

2月14日は、世界でいちばん花を贈る日！

# Love フラワーバレンタイン

Be  
flower  
Be  
mine ♡  
Flower Valentine



フラワーバレンタインをご存知ですか？  
日本におけるバレンタインデーは、女性から男性へチョコレートを贈る日として親しまれていますが、欧

米やアジア諸国では、男性から女性へ花を贈るのが一般的です。

花の産出額が55年連続して日本一の愛知県では、フラワーバレンタインの普及

を目的に、毎年さまざまなイベントを行っています。

今年も、2月13日に金山総合駅連絡橋イベント広場で、フラワーマルシェを開催しました。県内7店舗の生花店によるフラワーバレンタイン向けのギフトの販売のほか、「学生限定花贈りコンテスト」には、知事や花男子が登場し、大学生カップルに日頃の感謝の気持ちを込めて実際に花贈りをしてもらうことで、花贈りの素晴らしさをPRしました。平日の開催ということもあり、通勤ラッシュの時間帯には、たくさんのお客様に来場いただき、男性のお客様にもお買い上げいただきました。

ほかにも、mozofon dashesideでは、花男子のステージや、お買い上げレシートと引き換えて花束をプレゼントしたり、インテ

リアショップアクタス名古屋店や国営木曽三川公園フラワーパーク江南では、フラワーアレンジなどのワ

クショップを開催するなど、県内各地でフラワーバレンタインをPRしました。

男性から女性へ花を贈るのは、ちょっと恥ずかしいかもしれませんが、男性が一生懸命選んでくれたお花をもらったなら、とっても嬉しいですね。

皆さんも、来年のバレンタインには、旦那様や職場の方などに、花をおねだりしてみたいかがでしょうか。

(園芸農産課・谷口沙織)

